

令和6年度 習志野市施策評価表（令和5年度事業執行分）

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和5年度)	達成状況
1・1・1	健康づくりの充実	健康寿命(平均自立期間)	日常生活に支障を要しない期間	年数の延伸	男(65歳):18.88年 女(65歳):22.09年 (H30年度)	H30年度末より延伸	男(65歳):18.91年 女(65歳):21.39年	○
1・1・2	地域福祉の推進	「ふれあい・いきいきサロン」および「地域サロン」の設置数	高齢者の仲間づくり、生きがいつくり、閉じこもり予防などの取組状況	箇所数の増加	44力所 (H30年12月1日現在)	74力所	51力所	○
		ボランティア登録者数	見守り等の支援の取組状況	登録者数の増加	1,696名 (H30年4月1日現在)	2,296名	1,837名	○
		「相談や助けを必要とする近所、地域の人に、あなたができる支援はありますか」の問いに「ない」と答えた人の割合	地域福祉への関心	率の低下	26.1% (H30市民意識調査)	13.0%	35.2% (R3市民意識調査)	◇
1・1・3	高齢者支援の推進	第1号被保険者に対する要介護認定の割合	介護予防・日常生活支援総合事業の取組状況	率の向上	15.5% (H30年度)	21.4%以下	19.2%	◎
		介護予防に資する住民運営の通いの場の数	市民同士が支え合う地域活動の取組状況	力所数の増加	80力所 (H30年度)	100力所	77力所(新基準 192力所)	◇
1・1・4	障がい者(児)支援の推進	障がい者差別解消法の認知率	障がいのある人への理解	率の向上	34.6%(H30年度)	50%	41.4%(R4年度)	○
		コミュニケーションツール設置店舗数(ステッカー貼付店舗)	障がい者に必要な環境整備の状況	店舗数の増加	25店舗(H30年度)	50店舗	31店舗	○
1・1・5	社会保障の充実	生活困窮者自立支援事業にて、就労開始した者	生活困窮者自立支援事業の成果	率の向上	52.38% (H30年度)	57.1%	32%	◇
		国保収支比率	適切な国保運営	率の向上 (100%以上)	101.13% (平成30年度決算)	100%	96.89%	◇
		就労による生活保護廃止件数	自立促進の取組状況	件数の増加	17件(H30年度)	19件	10件	◇
1・2・1	産業の振興	市内事業所数	産業の振興・活性化	事業所数の増加 (基準値以上)	4,270事業所 (H26経済センサス)	4,270事業所	4,136事業所 (R1経済センサス基礎調査)	×
1・2・2	新しい産業の創造	市内設立法人数(3か年平均)	創業、創出支援の取組状況	法人数の増加	239件 (H28~H30年度平均)	299件 (R5~R7年度平均)	96件	◇
1・2・3	働きやすい環境づくり	完全失業者数に対する「ふるさとハローワークならし」を通じた就職件数の割合	雇用就業支援策の実態	率の向上	11.9% (H27年国勢調査ベース)	14.5% (R2年国勢調査ベース)	8.0%	◇
1・2・4	まちの魅力の創出	市ホームページアクセス数 (トップページ)	魅力の発信力	件数の増加	714,360件 (H30年度)	820,575件	792,814件	○
		市ホームページアクセス数 (全ページ)	情報発信力	件数の増加	7,492,745件 (H30年度)	10,899,540件	11,724,333件	◎
		定住意向 (『住み続けたい』と思う人の割合)	住み続けたいと思う人の割合	率の向上	62.6% (H30市民意識調査)	65.4%	65.4%	◎
2・1・1	防災・危機管理の推進	自主防災組織の組織率	災害発生時の地域防災力	率の向上	61.0%(H30年度)	65.0%	60.2%	×
		防災行政無線屋外拡声子局のデジタル化局数	災害発生時の情報伝達力	局数の増加	25局(H30年度)	49局	49局	◎
2・1・2	消防・救急体制の向上	市民主導型救命講習指導率	救命に対する意識	率の向上	40%(H30年度)	70%以上	41%	○
		住宅用火災警報器設置率	消防体制の向上	率の向上	85%(H30年度)	90%以上	95%	◎
2・1・3	防犯・交通安全の推進	人口1万人当たり 市内刑法犯認知総件数	防犯体制の充実	件数の低減	86.6件 (H30年)	80.9件以下	64.6件	◎
		交通安全教室の実施回数	交通安全意識向上の取組状況	回数の増加	56回 (H30年度)	56回 (現状値以上とする)	54回	◇
		自転車通行区間の整備延長	自転車通行ネットワークの形成状況	延長の増加	0km (H30年度)	15km	0.4km	○
2・1・4	消費生活の向上	消費生活相談あっせん解決割合	消費生活相ネットワークの形成相談体制の強化・充実	率の向上	87.8%(H30年度)	95%以上	88.2%	○
		まちづくり出前講座実施件数	消費者教育の取組状況	件数の増加	7件(H30年度)	16件以上	7件	○
2・2・1	市街地整備の推進	JR津田沼駅周辺地域の人口密度	中心市街地の形成状況	数値の増加	16,300(人/km ²) (R1年度)	17,900(人/km ²)	18,700(人/km ²)	◎
2・2・2	住宅施策の充実	市営住宅の入居率 (政策空家を除く)	市営住宅居住環境の改善	率の向上	94.6% (H30年度)	100%	91.7%	×

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、-：実績値なし

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和5年度)	達成状況
2・2・3	道路交通施策の推進	橋梁修繕化率	橋梁の修繕状況	率の向上	13.0%(3/23橋) (H30年度)	21.7%(5/23橋)	21.7%	◎
2・2・4	ガス・水道・下水道事業の充実	ガス・水道施設の修繕実施率	安定供給の状況	率の向上	100%(H30年度)	100%	100%	◎
		ガス・水道管の耐震化	ガス・水道管の耐震化進捗状況	率の向上	ガス管:91.1% 水道管:41.7% (H30年度)	ガス管:96.8% 水道管:48.4%	ガス管:93.9% 水道管:46.3%	○
		各種イベントにおいて集客した人の割合	お客様サービスの取組状況	率の向上	88%(H30年度)	100%	90%	○
		下水道事業における経常収支比率	適切な事業運営	率の向上	105%(H30年度)	105%(現状値以上とする)	108%	◎
2・3・1	地球温暖化対策の推進	市役所各部局の温室効果ガス総排出量の合計	市役所の地球温暖化対策の取組状況	数値の低減	58,119t-CO2 (H29年度)	54,080t-CO2	60,975t-CO2 (令和4年度実績)	◇
2・3・2	自然環境の保全・活用	自然保護地区等の指定面積	自然保護地区等の保全・保護状況	面積の維持	1.03ha(自然保護地区) 5.43ha(都市環境保全地区) (R1年度)	1.03ha(自然保護地区) 5.43ha(都市環境保全地区)	1.03ha (自然保護地区) 5.40ha (都市環境保全地区)	×
2・3・3	公園・緑地整備の推進	市民一人当たりの都市公園の敷地面積	公園の整備状況	数値の増加	6.90㎡/人 (R1年度)	10.0㎡/人	7.01㎡/人	○
2・3・4	廃棄物などの適正処理の推進	1人1日当たりのごみ総排出量	ごみ減量の状況	数値の低減	881g(H30年度)	排出量の減量	794g	◎
2・3・5	環境保全の推進	ごみゼロ運動参加人数	環境美化の取組状況	人数の増加	25,616人(H30年度)	27,400人	17,864人	◇
		谷津干潟自然観察センター年間来館者数	環境教育の取組状況	人数の増加	55,158人(H30年度)	58,000人	47,211人	◇
3・1・1	子育て・子育ての支援	待機児童数【保育所など】	子育てと仕事の両立支援の取組状況	人数の低減	89人(H31年4月1日現在)	0人(R7年4月1日現在)	8人	○
		待機児童数【放課後児童会】	子育てと仕事の両立支援の取組状況	人数の低減	89人(R1年5月1日現在)	0人(R7年5月1日現在)	0人	◎
		地域子育て支援拠点(こどもセンター・きらっ子ルーム)利用者の満足度指数	子育て支援の充実	率の向上	96.8%(H30年度)	97%以上	97.1%	◎
		ひまわり発達相談センターを利用して心配事が軽減した人の割合	支援が必要な家庭に対する支援の取組状況	率の向上	52%(H30年度)	84%以上	45%	×
3・2・1	幼児教育の向上	幼稚園・こども園・保育所に行くことが楽しいと感じる幼児の割合	保育と教育の充実	率の向上	80.7% (H30年度)	85%以上	98.7%	◎
		朝食を食べる児童の割合	児童の食生活	率の向上	96.9%(H30年度)	97%以上	95.5%	×
3・2・2	学校教育の向上	全国学力・学習状況調査結果の習志野市と全国平均正答率の比較	学力向上の取組状況	数値の増加	(小6)国語66%(+2.2) 算数69%(+2.4) (中3)国語75%(+2.2) 数学60%(+0.2) (R1年度) ※カッコ内は全国比	全国比 +5.0	(小6)国語71% (+3.8) 算数67% (+4.5) (中3)国語75% (+5.2) 数学58% (+7.0) 英語52% (+6.4)	○

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、－：実績値なし

施策番号	施策名	指標名	指標が捉えるもの	指標による達成状況の判断	基準値(令和元年度現状値)	目標値(令和7年度)	実績値(令和5年度)	達成状況
		全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力総合評価	体力向上の取組状況	数値の増加	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校5年男子 26.5ポイント (全国9.6ポイント) (全国との差+16.9ポイント) ・小学校5年女子 53.5ポイント (全国21.9ポイント) (全国との差+31.6ポイント) ・中学校2年男子 24.6ポイント (全国6.2ポイント) (全国との差+18.4ポイント) ・中学校2年女子 73.6ポイント (全国53.3ポイント) (全国との差+20.3ポイント) (H30年度) 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校5年男子 全国との差+20ポイント ・小学校5年女子 53.5ポイントを上回る ・中学校2年男子 全国との差+20ポイント ・中学校2年女子 73.6ポイントを上回る 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校5年男子 8.6ポイント (全国-3.6ポイント) (全国との差+12.2ポイント) ・小学校5年女子 25.5ポイント (全国7.9ポイント) (全国との差+17.6ポイント) ・中学校2年男子 20.1ポイント (全国0.0ポイント) (全国との差+20.1ポイント) ・中学校2年女子 49.9ポイント (全国33.8ポイント) (全国との差+16.1ポイント) 	◇
3・3・1	社会教育の推進	公民館事業年間参加者数	芸術・文化活動の活性化取組状況	人数の増加	50,439人(H30年度)	53,000人	36,905人	◇
		公民館年間利用者数	地域活動に係る環境づくりの取組状況	人数の増加	402,261人(H30年度)	422,300人	427,873人	◎
		図書館の利用登録率	社会教育環境の充実	率の向上	28.0%(H30年度)	32.0%	33.3%	◎
		図書館の図書貸出冊数	社会教育環境の充実	冊数の増加	1,016,360冊(H30年度)	1,037,000冊	1,084,264冊	◎
3・3・2	生涯スポーツの推進	週1回以上、スポーツや運動を実践する市民の割合	生涯スポーツの進捗状況	率の向上	51.9%(H30年度)	60.0%	—	—
		スポーツ教室の参加人数	支えるスポーツの推進状況	人数の増加	3,028人 (H26~H30の平均)	3,330人	2,642人	◇
3・4・1	誰もがその人らしく活躍できる社会の実現	「女性の生き方相談」事業を知っている女性(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	DV防止意識啓発の取組状況	率の向上	70%(知っている人の割合) (R1年度)	上昇	55.6% (R5年度)	×
		男女の地位が平等になっているか(社会全体)(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	男女共同参画社会の実現状況	率の向上	12.5%(平等になっていると思っている人の割合)(R1年度)	上昇	3.0% (R5年度)	×
		市の審議会等委員における男女比率	市の男女共同参画の取組状況	率の向上	市の審議会等委員における女性の比率 29.8% (R1年度)	どちらかの性が 40%以上 60%以下	32.2%	○
		「LGBT(レズビアン・ゲイ・バイセクシャル・トランスジェンダー)」という言葉を知っている人(男女共同参画週間事業の来場者アンケート結果)	多様性に関する理解促進状況	率の向上	96.4% (知っている人の割合) (R1年度)	上昇	96.3% (R5年度)	◇
3・4・2	交流の推進	在住外国人が習志野市は「暮らしやすい」と思う割合	多文化共生社会への対応状況	率の向上	42.5%(H30年度)	44.6%	55.2% (R4年度)	◎
3・4・3	平和啓発の促進	平和の大切さがより理解できた人の比率(被爆体験講話受講者に対するアンケート結果)	平和啓発の促進状況	率の向上	99.6% (H30年度)	99%	98.7%	×

【達成状況】◎：目標値を達成、○：目標未達成であるが進捗、◇：基準値未満(外的要因)、×：基準値未満(未着手等)、—：実績値なし